

# 互いに支え合い

## 安全安心に暮らせる 地域社会をともに

「精一杯努力し光り輝いた汗をそのまま継続することにより、その汗の量が飛躍へとつながり、その道を悟ることができる「流汗悟道<sup>りゅうあんど</sup>」の精神で果敢にチャレンジする」と、市長の施政方針が示されました。

新年度予算は、本会議で2日間の質疑を踏まえ、3つの常任委員会へ付託され、延べ5日間にわたって審議されました。

その結果、付託されたすべての議案は、常任委員会で可決すべきものと決定。

23日に行われた本会議で可決しました。

### 主な新規事業

■ 消防団統合関係事業費	1436万円
■ 交通安全マップ作成事業費	740万円
■ 生産緑地指定調査費	750万円
■ 都市公園台帳整備費	765万円
■ 地域公共交通検討調査費	145万円
■ 街路整備費（遠島桂線・美和大治線）	2億2978万円
■ 橋梁長寿化修繕計画策定費	700万円
■ 坂牧東交差点改良費	1000万円
■ 地域自殺対策緊急強化費	50万円
■ 地域福祉計画策定費	250万円
■ ファミリーサポートセンター事業費	670万円
■ 障がい児保育事業費補助金	681万円
■ 家庭用LED照明等購入費補助事業費	1016万円
■ 住宅用太陽光発電システム設置費補助事業費	501万円
■ 施設整備費（小中学校）	3億5881万円
■ 特色ある学校づくり推進費（全小中学校）	614万円
■ 公共施設適正配置検討事業費	70万円
■ 市民協働推進事業費	87万円
■ 男女共同参画推進費	117万円
■ 国際化推進事業費	100万円

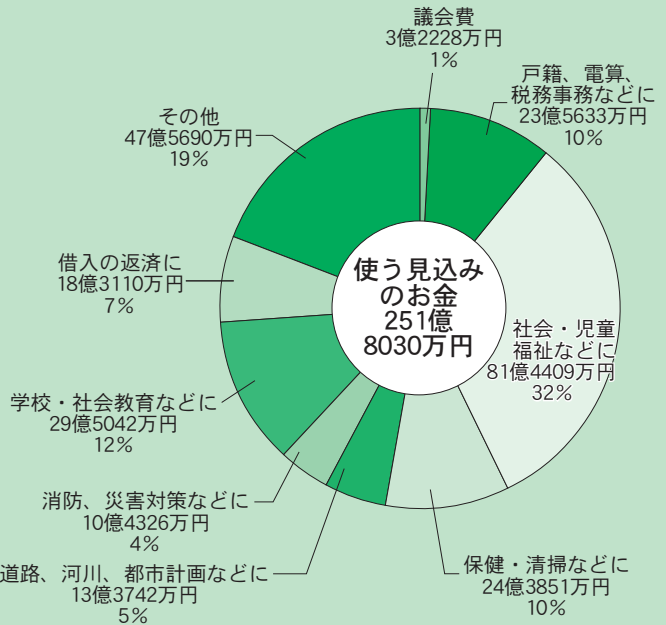
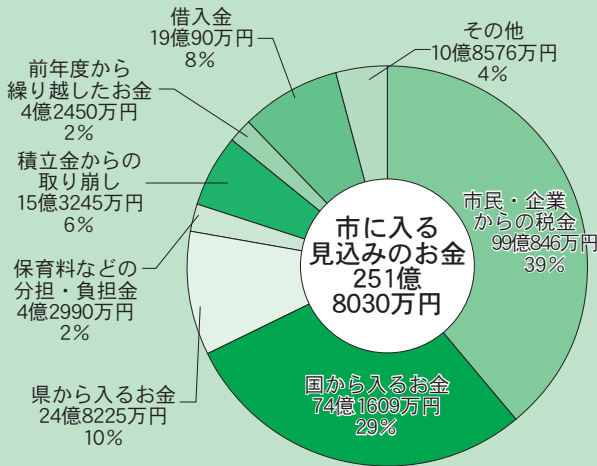
## 一般会計

251億円の使いみち決まる

安全安心の確保、教育・福祉の充実、市民との協働のまちづくりの推進など

## 予算編成の方針

第一次総合計画などに  
基づき、具体的な施策を  
着実に実行し、その成果  
を出していくよう編成。  
特に市民の安全安心の  
確保、教育や福祉の充実、  
パートナーシップによる  
市民との協働のまちづく  
りの推進について、限ら  
れた財源を効果的かつ効  
率的に重点配分。



## 一般会計の概要

歳出は、『安全が確保され、安心して快適に暮らせるまちづくり』をはじめ、総合計画で設定した5つの基本目標を押し進める内容。歳入では、地方交付税が前年度比4億円増(11.94%増)の37億5000万円など。

## 一般会計

## 消防団統合 関係事業費

問 設計監理委託料293万円の内容は。

総務部長 分団小屋、火の見やぐらの取り壊し、サイレンポール柱新設などの設計委託料である。統合に当たり、使用しなくなる分団小屋は、自主防災倉庫としての活用を基本とし、区において利用方法の検討を行っていただいている。今回は、区で既に取り壊しの決定がされた4区の分について計上した。

設計書の完成後、工事費、設計管理費を修正予算として計上し、事業を執行する予定である。

問 4区とはどこか。ほかの区はどうなるか。

総務部長 方領、古道、乙之子、下田の4区。

他の区においても、次年度以降調整が整い次第進めていく。



消防分団小屋

## 木造住宅耐震化促進費

問 耐震シエルトの導入は考えているか。

建設産業部次長 現在、実施しているのは、耐震改修で地震による建物の

倒壊を防ぐことにより、避難路の確保および火事での延焼を防止すること。

耐震シエルトの導入については、県内の自治体の動向も含め今後調査、研究をしていきたい。

## 施設整備費 (小学校)

問 正則小学校の校舎庇(ひさし)改修工事の詳細は。

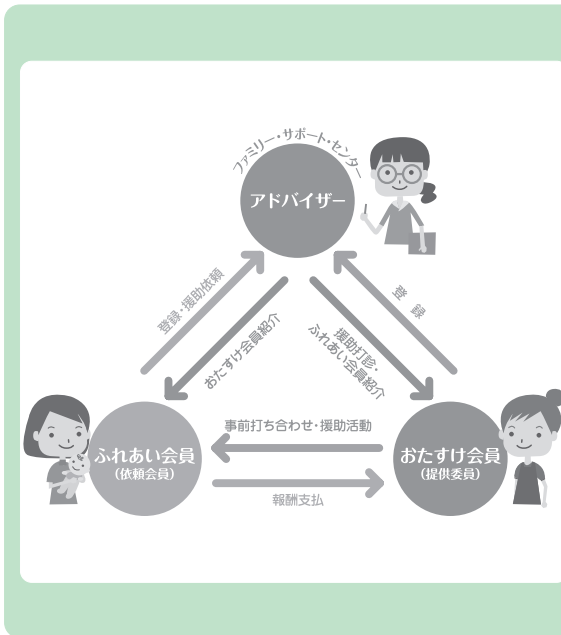
教育部長 校舎の庇先端部分において脱落があった。

庇先端部分をすべて撤去し、アルミの水切り金を設置する。さらに庇天井部分の塗布防水を行い、外壁の劣化またはモルタルの浮き等があれば同時に補修を行う。

# ファミリーサポートセンター事業費

育児に関して援助を受けたい人(依頼会員)と、援助を行いたい人(提供会員)がそれぞれ会員登録をし、保育施設まで子供を迎えに行けないときや、冠婚葬祭などの行事や保護者が病気のときなどの困ったときに、会員間相互で一時的に子供を預かる事業。

子供を預かる場所は、センターではなく各提供会員の自宅。センターでは、育児の援助を受けたい人と、援助を行いたい人の調整を行い、会員を対象に育児に関する知識などを得るための講習会の開催や、援助を受けたい依頼会員や援助を行いたい提供会員の募集の企画、運営、登録などを行う。



問 調整役のNPO法人とはどこか。

福祉部長 市内の特定非営利活動法人へ委託する

形で実施する予定。

行政と特定非営利活動法人が協働してこの事業を実施し、子育て支援の輪をつくり、子供を安心して生み育てることのできる環境づくりおよび子育てをしながら安心して働くことのできる環境づくりを進めていきたい。

問 センターの設置場所は。

福祉部長 現在検討中。

問 新規会員に対する講習は。

子育て支援課長 提供会員になっていただける方に対して、養成講座を年2回開催予定。

問 周知徹底は、どのように行うのか。

福祉部長 この事業の利用対象者が多いと思われる児童クラブ、子育て支援センター、つどいの広場、保健センター、保育園、幼稚園等の施設へ出

向き、事業の説明やチラシの配布を予定している。また、広報誌やホームページでの周知も考えている。

問 事業の中で事故が起きたときに責任があいまいになるが、あま市のセンターはどのような形で進めていくのか。

子育て支援課長 事故が起きた場合は、会員同士で解決をしていたく形になるが、市も円滑な解決に向けて会員間の連絡調整を行う必要があると考えている。

方が一の事故に備えて、ファミリーサポートセンター補償保険に加入していただきたいと考えている。

## 地域自殺対策緊急強化費

問 どのような内容で自殺対策の取り組みをして

いくのか。

健康推進課長 自殺予防ゲートキーパー専門研修を実施する費用で、研修の対象者は相談を受けることが多い民生児童委員、人権擁護委員や市役所の福祉関係職員。

市内保健センターで3回実施する。1回の定員は20名で、研修の内容は、働く人の自殺予防、高齢者の自殺予防、障がい者の自殺予防を考えている。

問 民生委員の負担がふえるのでは。

健康推進課長 民生委員が独居の方の家庭を訪ねていただき、話し相手になっていただきたいと考えている。

## 施設整備費(児童館)

問 金額が大きいが、大がかりな工事なのか。

福祉部長 七宝児童館は、昭和57年建築で、築30年を経過している。老朽化により、雨漏りや外壁の損傷が著しいため、防水と外壁等の改修工事を予定している。

予算には、設計管理委託料153万円と工事請負費1837万5000円を計上している。

設計業務が4月から5月、工事はその後、8月から12月を予定しており、仮設工事、防水改修工事、外壁改修工事、シーリングの打ちかえ工事などを計画している。



七宝児童館

## 家庭用LED照明等購入費補助事業費

一般家庭においてLED照明等を、市内の小売店で購入または設置し、購入費用等の合計額が5千円を超えた場合、費用の3分の1を補助する。上限は1万円。

補助の期間は、平成24年度、25年度の2カ年とし、1世帯1回限りの補助。

**問** 電気工業者に設置してもらった分も対象か。

**市民生活部次長** 電気工事業者設置分も対象。

**問** LED照明等とあるが、冷陰極蛍光管などLEDと変わらない省エネ効果をもつ照明器具でもよいのか。

**市民生活部次長** 今後、検討していくが、今回はLED照明に限って補助する。

**問** 申請書類等は各庁舎に取りに行かなければならぬのか。

らないのか。

**市民生活部次長** 各庁舎の市民サービスセンターに用意するが、各世帯に回覧するチラシに補助金申請書をつけるので、それをコピーするか、市のホームページからプリントアウトするということも可能。

## 地域公共交通検討調査費

**問** 持続可能な公共交通体系とは何か。

**企画政策課長** 公共交通は、市民の満足度がある程度満たされるのが大前提。かつ、費用対効果の観点からも、一定の基準を満たし、市にとって過度な財政負担にならず、継続的に運行ができるという交通体系のこと。



七宝地区で運行されている福祉センター巡回バス

は、検討よりもさらに一歩進み、学識経験者、市民の代表、国や県の機関、交通事業者及び市の職員から構成される「あま市地域公共交通会議（仮称）」を設置し、公共交通に対する意見を聴取したい。

## 国際化推進事業費

**問** 何をするのか。

**企画政策課長** あま市居住の外国人を対象とした、日常生活や災害時の対応マニュアルなどを市民サービスセンター等に配布する。

**問** 市内には、いろいろな国の方が住んでいるが、どの国の方が何人かを把握して、人口の多い順から発行するということがあるか。

**企画政策課長** 現在、あま市は、韓国、ブラジル、

中国の方が外国人全体の3分の2を占めているので、国際共通語の英語を軸として、ポルトガル語、中国語など、順次、人口数に応じた形で検討していきたい。

## 住宅用太陽光発電システム設置費補助事業費

**問** 国と市からどれだけの補助金があるのか。

**市民生活部次長** 国の補助金は、一般社団法人太陽光発電協会へ補助申請をしていただくことになり、1キロワット当たり4万8000円の補助、市の補助は、一律5万円。

**問** 既存の住宅に太陽光発電を設置する際に、市から施工業者を紹介するか。

**市民生活部次長** 紹介はしない。

**問** 設置にあたって、詐欺まがい、不当な金額を請求される被害がある。補助金を交付するときにアドバイスの考えはないか。

**市民生活部次長** 太陽光発電は、国への補助金の申請が前提。確実な業者でないといけないはず。PRはさせていただく。



住宅用太陽光発電システム

## 公共施設適正 配置検討事業

**問** 来庁者聞き取り調査は、どの施設を対象にしているのか。

**企画財政部長** 児童館、福祉施設、保健センター、人権ふれあいセンター、資料館等、産業会館、文化会館、公民館、図書館等、スポーツ施設及びコミュニティ施設の計11区分37施設を予定している。



七宝公民館

美和公民館



**問** 郵送アンケート調査

は、団体の代表者等で800件とあるが、小さな団体は切り捨てになりやすいのではないのか。

**企画財政部長** 郵送アンケート調査の対象者は、定期的に御利用いただいているすべての団体などの皆様が調査対象である。したがって、団体の大きい小さいに限らずサンプル数を設定している。

**問** 公共施設は、合併前の3町それぞれ必要があつてつくつてきてい

る。地域住民の利便性にも関係する。公共施設見直しの意味は。

**企画政策課長** 公共施設の適正配置は、行革大綱の大きな柱の一つ。一概に廃止ということではなく統合や運営管理の質の向上を含め、利用状況、施設の物理的な耐久性、安全性などを調査し、方向性を導き出していきたい。



甚目寺公民館

## 採決結果

賛成多数により、原案どおり可決。

## 一般会計予算に対する討論

### 【反対討論】

新たな人権侵害を生み出そうともされる人権条例制定への予算の計上。

東南海・南海地震に備える地域防災の向上が進められている状況のもとで、七宝庁舎の耐震工事がいまだ進められていない上、消防団員数の減少で消防力の低下も考えられる。

心身障害者福祉タクシー助成制度の復活を求める陳情に対し、議会が採択したにもかかわらず、いまだ予算計上されていない。

合併して3年目の予算に入り、住民の中ではサービス向上の期待がされているが、今度の予算には、住民サービスの向上がされていない。

### 【賛成討論】

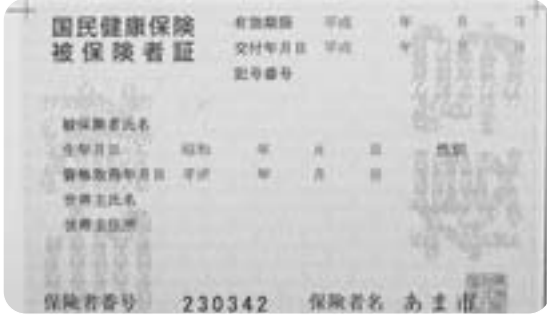
地震による倒壊被害を防ぐために、家屋の無料耐震診断事業、耐震改修補助事業の拡充。家庭用LED照明等購入費補助やLED地域防犯灯設置費補助の施策を打ち出し、電力使用の削減、環境への配慮、LEDの普及促進に努めている。

地域で助け合う子育て支援の仕組みとして、ファミリーサポートセンターの新設も予定されており、特色ある学校づくりとして、子供と地域の人が連携や交流を図る新規事業なども計上されている。

引き続き厳しい財政状況の中、市民の安全、安心な暮らしを優先し、協働のまちづくりを基本姿勢とした市長の指導力と意欲があらわれており評価できる。

## 国民健康保険 特別会計

問 滞納繰越分がかなりの金額ある。払えるのに払わない人に対し、どのように対応していくか。  
**保険医療課長** 短期保険証の交付、窓口での対応により、できるだけ納税をしていただく。できる範囲内の差し押さえ等も考えている。



国民健康保険証

### 採決結果

賛成多数により、原案どおり可決。

#### 【反対討論】

高過ぎる国保税の引き下げに背を向けて、国庫負担金の削減、広域化推進が打ち出されている。国の負担の肩がわりを地方に求めるべきではない。

今の社会情勢の中で、生活苦で払いたくても払えない世帯に対して差し押さえや取り立てをするなど、住民を脅かしていることが問題。

### 介護保険特別会計

### 採決結果

賛成多数により、原案どおり可決。

#### 【反対討論】

保険事業勘定の歳入を

見ると、65歳以上の方々の保険料の前年比較が1億5144万円の増となっている。これは、旧七宝、美和地区の方々を中心に値上げされており、低い収入の方々にも重い負担となっている。

### 公共下水道事業特別会計

問 8年経過して進捗率が59%、残り2年間であと41%が達成できるか。  
**下水道課長** 国庫補助、一般財源の投入が難しく、今後、国庫補助金の額が確定次第、計画的に進める。

問 大雨対策も含め、浄化槽の雨水貯留槽転用費補助金を積極的にPRする考えはないか。  
**下水道課長** 積極的に説明している。

下水道工事



### 採決結果

全員賛成により、原案どおり可決。

### 病院事業会計

問 予算上、医師19名となっているが、現在16名。医師確保の決意を。  
**市長** 現状は厳しいものがあるが、高い目標を立てることによって予算を維持したい。そ

ういう覚悟を持たなければいけない。  
**市民病院事務局長** 脳外科の先生も救急対応できる先生も欲しい。一生懸命探していきたい。

問 一般会計の負担金および大治町からの協力は、医業収入ではなく、その他の医業収入か他会計からの収入に入れるべきではないか。  
**市民病院事務局長** 地方公営企業会計の制度として、日本国内の地方公営企業の会計ルールの標準化のために、総務省の通達に沿った形で計上させていただいた。

問 企業債7億2290万円の事業の内訳は。  
**市民病院建設準備課長** 実施設計委託業務が1億円、用地測量66万5000円、用地取得費5億1717万

1000円および造成等開発工事1億578万1000円に充当する。

### 採決結果

賛成多数により、原案どおり可決。



あま市民病院